

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ノジマ
 コード番号 7419 URL <http://www.noiima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 野島 廣司
 問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役専務 (氏名) 三枝 達実

TEL 050-3116-1212

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	149,302	△7.5	881	△28.9	1,940	△41.7	1,075	△41.7
24年3月期第3四半期	161,438	0.8	1,240	△68.7	3,327	△46.6	1,844	△54.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,069百万円 (△42.3%) 24年3月期第3四半期 1,852百万円 (△54.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	56.44	56.16
24年3月期第3四半期	97.41	96.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	72,683	23,247	31.8	1,211.38
24年3月期	65,688	22,405	34.0	1,172.62

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 23,122百万円 24年3月期 22,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—		
25年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	4.2	3,000	303.5	4,500	37.9	2,300	8.5	121.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	20,462,408 株	24年3月期	20,462,408 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,600,633 株	24年3月期	1,801,561 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	19,050,444 株	24年3月期3Q	18,930,506 株

(注)期末自己株式数には、従業員持株会ESOP信託口が所有する当社自己株式数を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
第3四半期連結会計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
第3四半期連結会計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11
(7) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要が引き続き下支えするなかで、欧州債務問題や新興国の景気減速など海外経済を巡る不確実性はあるものの、2012年11月の衆議院解散後の政権交代に伴い、新政権によるデフレ脱却に向けた経済政策への期待が表れてきており、円安へのシフトや日経平均株価が上昇する等、景気先行きへの期待感が高まっております。

家電流通業界におきましては、地デジ特需の反動による薄型テレビ等AV関連商品が著しく低調に推移する等の要因から、市場全体でも前第3四半期連結累計期間を下回る厳しい状況が続いているものの、スマートフォン等通信端末の販売拡大、エアコン等白物家電の堅調な販売等、明るい兆しも見られております。

このような状況下におきまして、当社グループは、「デジタル一番星」「お客様満足度No.1」を実現するために、「選びやすい売場」と「お客様の立場に立った接客」を掲げ、従業員の育成並びにコンサルティングセールスやソリューション提案の強化等に取り組んでまいりました。

携帯電話を中心とする通信関連機器の販売につきましては、引き続き好調なスマートフォン、7インチタブレット端末等の積極的な拡販に取り組み、お客様のニーズにお応えし続けたことにより、既存店の前第3四半期連結累計期間並びに当第3四半期連結累計期間における通信関連機器の市場成長率を上回りました。

白物家電につきましては、冷蔵庫や気温低下によるエアコンを中心とした暖房機器などの販売が引き続き堅調に推移いたしました。

また、インターネットでの販売強化にも積極的に取り組んでまいりました。インターネット通販サイト「イーでじ」を「ノジマオンライン」に改称したことにより、ブランドネーム統一による知名度向上と、実店舗とのポイントの相互利用、品揃えの補完等の相乗効果を図り、お客様の購買行動の多様化にも対応してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,493億2百万円（前年同四半期比92.5%）、営業利益は8億81百万円（前年同四半期比71.1%）、経常利益は19億40百万円（前年同四半期比58.3%）、四半期純利益は10億75百万円（前年同四半期比58.3%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ69億94百万円増加して726億83百万円となりました。

その主な内訳は、流動資産が19億30百万円増加して470億9百万円に、また固定資産が50億63百万円増加して256億73百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、新規出店及び初売り商材の確保等により商品が12億円増加、また現金及び預金が12億46百万円増加したこと等によるものです。

固定資産増加の主な要因は、新規出店に伴い有形固定資産が46億23百万円増加したこと等によるものです。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ61億52百万円増加して494億35百万円となりました。

その主な内訳は、流動負債が39億17百万円増加して371億30百万円に、また固定負債が22億34百万円増加して123億4百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、未払金が9億93百万円減少したものの、買掛金が47億60百万円増加したこと等によるものです。

固定負債増加の主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものです。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億41百万円増加して232億47百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は31.8%となりました。

④キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、50億4百万円(前年同四半期連結累計期間は52億48百万円)となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。
(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は65億6百万円(前年同四半期比269.7%増)となりました。

これは主に、たな卸資産の増加額11億96百万円や前受金の減少額7億43百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益18億円の計上や仕入債務の増加額47億60百万円、売上債権の減少額3億6百万円等があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は73億58百万円(前年同四半期比94.0%増)となりました。

これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出59億39百万円や無形固定資産の取得による支出6億92百万円、投資有価証券の取得による支出6億10百万円等があったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は20億97百万円(前年同四半期比43.9%減)となりました。

これは主に、長期借入れによる収入45億円がありましたが、配当金の支払額3億78百万円や長期借入金の返済による支出14億95百万円、短期借入金の純減額5億円等があったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ26,474千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,823,596	5,070,334
受取手形及び売掛金	14,395,424	14,088,912
商品及び製品	19,815,556	21,015,586
原材料及び貯蔵品	9,383	5,574
繰延税金資産	1,011,999	1,292,741
未収入金	4,680,323	4,909,448
未収還付法人税等	809,181	—
その他	535,894	628,647
貸倒引当金	△2,300	△1,260
流動資産合計	45,079,060	47,009,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,348,561	7,010,673
工具、器具及び備品(純額)	1,832,932	1,904,981
土地	4,940,444	7,993,397
その他(純額)	283,879	120,236
有形固定資産合計	12,405,817	17,029,289
無形固定資産		
のれん	31,324	15,410
ソフトウェア	680,156	741,243
その他	9,450	9,561
無形固定資産合計	720,931	766,215
投資その他の資産		
投資有価証券	558,214	1,159,465
繰延税金資産	625,172	534,865
敷金及び保証金	5,989,577	5,891,414
その他	347,580	325,761
貸倒引当金	△37,413	△33,702
投資その他の資産合計	7,483,131	7,877,805
固定資産合計	20,609,880	25,673,310
資産合計	65,688,941	72,683,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,234,472	25,994,536
短期借入金	500,000	—
1年内償還予定の社債	250,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	2,472,183	3,422,310
未払金	3,143,639	2,150,459
未払法人税等	—	782,501
未払消費税等	319,972	35,784
ポイント引当金	2,962,764	2,864,387
その他	2,329,728	1,630,610
流動負債合計	33,212,760	37,130,588
固定負債		
社債	375,000	250,000
長期借入金	5,408,669	7,463,025
販売商品保証引当金	2,025,985	2,203,817
役員退職慰労引当金	148,209	131,661
退職給付引当金	1,450,707	1,583,628
資産除去債務	31,282	28,655
その他	630,439	644,033
固定負債合計	10,070,293	12,304,820
負債合計	43,283,054	49,435,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,175	4,323,175
資本剰余金	4,294,941	4,286,119
利益剰余金	14,705,541	15,399,821
自己株式	△1,043,077	△910,838
株主資本合計	22,280,581	23,098,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,161	23,818
その他の包括利益累計額合計	29,161	23,818
新株予約権	96,143	125,789
純資産合計	22,405,886	23,247,886
負債純資産合計	65,688,941	72,683,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	161,438,593	149,302,047
売上原価	130,678,144	123,203,900
売上総利益	30,760,448	26,098,146
販売費及び一般管理費	29,520,150	25,216,481
営業利益	1,240,297	881,665
営業外収益		
仕入割引	1,226,299	1,022,315
負ののれん償却額	869,060	—
その他	181,891	173,435
営業外収益合計	2,277,251	1,195,751
営業外費用		
支払利息	120,789	102,511
その他	69,207	34,760
営業外費用合計	189,996	137,271
経常利益	3,327,552	1,940,144
特別利益		
貸借解約補償金	11,018	—
新株予約権戻入益	2,536	1,805
投資有価証券評価損戻入益	—	2,521
その他	375	873
特別利益合計	13,929	5,200
特別損失		
固定資産除却損	108,125	37,589
投資有価証券評価損	43,387	—
減損損失	17,638	83,460
その他	46,583	24,207
特別損失合計	215,735	145,257
税金等調整前四半期純利益	3,125,746	1,800,088
法人税、住民税及び事業税	814,890	909,765
法人税等調整額	466,780	△184,870
法人税等合計	1,281,671	724,894
少数株主損益調整前四半期純利益	1,844,075	1,075,193
四半期純利益	1,844,075	1,075,193

(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	47,368,729	52,134,932
売上原価	38,506,866	42,807,604
売上総利益	8,861,863	9,327,328
販売費及び一般管理費	9,273,178	8,491,283
営業利益又は営業損失(△)	△411,315	836,044
営業外収益		
仕入割引	339,387	335,542
負ののれん償却額	289,686	—
その他	49,217	63,652
営業外収益合計	678,292	399,195
営業外費用		
支払利息	38,010	35,512
その他	17,456	9,401
営業外費用合計	55,467	44,913
経常利益	211,510	1,190,325
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	—	60,939
その他	1,529	699
特別利益合計	1,529	61,639
特別損失		
固定資産除却損	4,917	1,538
投資有価証券評価損	23,392	—
減損損失	1,597	—
店舗閉鎖損失	535	1,260
災害による損失	8,026	—
特別損失合計	38,468	2,798
税金等調整前四半期純利益	174,570	1,249,167
法人税、住民税及び事業税	△218,669	495,361
法人税等調整額	358,560	105,032
法人税等合計	139,891	600,394
少数株主損益調整前四半期純利益	34,678	648,772
四半期純利益	34,678	648,772

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,844,075	1,075,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,613	△5,342
その他の包括利益合計	8,613	△5,342
四半期包括利益	1,852,688	1,069,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,852,688	1,069,850
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34,678	648,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,839	5,325
その他の包括利益合計	△14,839	5,325
四半期包括利益	19,839	654,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,839	654,098
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,125,746	1,800,088
減価償却費	1,213,153	1,240,022
減損損失	17,638	83,460
負ののれん償却額	△869,060	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	103,518	132,920
ポイント引当金の増減額(△は減少)	203,279	△98,377
販売商品保証引当金の増減額(△は減少)	404,732	177,832
受取利息及び受取配当金	△33,063	△32,150
支払利息	120,789	102,511
投資有価証券評価損益(△は益)	43,387	△2,521
売上債権の増減額(△は増加)	397,448	306,511
たな卸資産の増減額(△は増加)	425,848	△1,196,220
未収入金の増減額(△は増加)	△335,162	△229,125
仕入債務の増減額(△は減少)	2,601,555	4,760,063
前受金の増減額(△は減少)	△1,512,803	△743,826
その他	△301,546	△373,772
小計	5,605,462	5,927,414
利息及び配当金の受取額	33,070	32,606
利息の支払額	△117,363	△93,692
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,761,462	639,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,759,706	6,506,023
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,935,388	△5,939,035
無形固定資産の取得による支出	△236,143	△692,057
投資有価証券の取得による支出	△8,378	△610,090
敷金及び保証金の差入による支出	△737,790	△233,394
敷金及び保証金の回収による収入	95,388	134,612
その他	28,660	△18,247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,793,650	△7,358,213
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,489,868	△500,000
長期借入れによる収入	1,124,000	4,500,000
長期借入金の返済による支出	△2,272,295	△1,495,517
社債の償還による支出	△125,000	△125,000
配当金の支払額	△377,087	△378,719
その他	△98,913	96,662
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,740,571	2,097,426
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,706,627	1,245,237
現金及び現金同等物の期首残高	3,541,816	3,759,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,248,443	5,004,594

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第3四半期連結累計期間において、平成24年5月8日開催の取締役会決議に基づき190,417千円、平成24年11月6日開催の取締役会決議に基づき190,496千円の剰余金の配当を行っております。

その結果、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が15,399,821千円となっております。

(6) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

当社グループは、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(7) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

① 連結の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

② 持分法適用の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間において株式会社アベルネットの株式を取得したことにより、同社を持分法適用の範囲に含めております。